（個人用）

|  |
| --- |
| 2024年度　立教大学ロザリー･レナード･ミッチェル記念奨学金　(Ｂ)活動・研究助成金願書 |
| 所　属 | 学部　　　　　　　　　　　学科　　　　　　　　　　　　　　　　年研究科　　　　　　　　　　専攻　　　　　　　　　課程　　　　　年　 |
|  |  | 学生番号 |  |
| 本人住所 | 〒　　-℡：　　　　（　　　　）　　　　　　E-mail： |
| 学歴・職歴 |
| 　　　　　年　　月　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　高等学校卒業 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　　 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　　 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　　 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　 |
| 　　　　　年　　月　～　　　　　年　　月　　 |
| 活動・研究課題（副題も含め40字以内） |
|  |
| 申請金額：　　　　　　　　　円 |
| 活動・研究の要旨 |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| 活動・研究経費内訳・研究計画において、各費目（旅費交通費、その他の委託費等）が経費全体の50％を超える場合及び、その他の費目で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（詳細な内訳等）を記述してください。・一般的な語学習得、授業のための費用、研究に直接関係がないもの、公私の区別がつけにくいものは対象外。 |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| 　　　　　　　合計　　　　　　　　　　　　円　 |
| 【活動枠での応募者のみ回答】活動枠での応募の場合は、年度末までに「活動の日程表（全員提出）」に加え、以下の項目から選択した形式にて活動実績を報告すること。なお、2・3を選択した場合は、報告内容を説明する文書（1,200字程度）を付すこと。1. 報告書（5,000字以上、書式自由）
2. 活動を記録した映像・音声・写真
3. 活動をまとめたWEBサイト・SNS
4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 指導教員あるいはそれに代わる教員の推薦 |
| 　下記の者を、立教大学ロザリー・レナード・ミッチェル記念奨学金の奨学生として推薦いたします。　　　　年　　　月　　　日　立教大学総長　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　（教員自著）氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 申請者署名 |
| 上記のとおり記載事項に相違ありません。奨学生として採用していただきたくお願いします。採用の上は、奨学生としての責任を果たすことを誓約します。　　　　　　　年　　　月　　　日　立教大学総長　殿（本人自署）氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 |

※　本願書で取得した個人情報は、奨学金採用者（団体）の選考および発表のために利用する。採用者（団体）の論文・報告書等は「年報」に掲載する。また、奨学金制度広報のため冊子、ＷＥＢ等に採用者名を記載することがある。以上に同意するものは下記にチェックすること。なお、チェックがない場合は、本願書の提出を無効とする。

□　本願書の利用目的に同意する。（団体用）

|  |
| --- |
| 2024年度　立教大学ロザリー･レナード･ミッチェル記念奨学金　(Ｂ)活動・研究助成金願書 |
| 団体名 |  |
|  |  | 学生番号 |  |
| 代表者所属 | 学部　　　　　　　　　　　学科　　　　　　　　　　　　　　　　年研究科　　　　　　　　　　専攻　　　　　　　　　課程　　　　　年　 |
| 代表者連絡先 | 　　〒　　-住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡：　　　　（　　　　）　　　　　　　　　　E-mail： |
| 団体発足年 | 　 | 会員数 | 　名　 |
| 団体の活動内容 |
|  |
| 活動・研究課題（副題も含め40字以内） |
|  |
| 申請金額：　　　　　　　　　円 |
| 活動・研究の要旨 |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

|  |
| --- |
| 活動・研究経費内訳・研究計画において、各費目（旅費交通費、その他の委託費等）が経費全体の50％を超える場合及び、その他の費目で特に大きな割合を占める経費がある場合には、当該経費の必要性（詳細な内訳等）を記述してください。・一般的な語学習得、講義(授業)のための費用、研究に直接関係がないもの、公私の区別がつけにくいものは対象外。 |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| 　　　　　　　合計　　　　　　　　　　　　円　 |
| 【活動枠での応募者のみ回答】活動枠での応募の場合は、年度末までに「活動の日程表（全員提出）」に加え、以下の項目から選択した形式にて活動実績を報告すること。なお、2・3を選択した場合は、報告内容を説明する文書（1,200字程度）を付すこと。1. 報告書（5,000字以上、書式自由）
2. 活動を記録した映像・音声・写真
3. 活動をまとめたWEBサイト・SNS
4. その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
 |
| 指導教員あるいはそれに代わる教員の推薦 |
| 　下記の者を、立教大学ロザリー・レナード・ミッチェル記念奨学金の奨学生として推薦いたします。　　　　年　　　月　　　日　立教大学総長　殿　　　　　　　　　　　　　　　　　　（教員自著）氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 |
| 申請者署名 |
| 上記のとおり記載事項に相違ありません。奨学生として採用していただきたくお願いします。採用の上は、奨学生としての責任を果たすことを誓約します。　　　　　　　年　　　月　　　日　立教大学総長　殿（本人自署）氏　名　　　　　　　　　　　　　　印 |

※　本願書で取得した個人情報は、奨学金採用者（団体）の選考および発表のために利用する。採用者（団体）の論文・報告書等は「年報」に掲載する。また、奨学金制度広報のため冊子、ＷＥＢ等に採用者名を記載することがある。以上に同意するものは下記にチェックすること。なお、チェックがない場合は、本願書の提出を無効とする。

□　本願書の利用目的に同意する。